

教育研究評議会（令和元年度第2回）議事要旨

1. 日 時 令和元年5月28日（火）13:30～16:16
2. 場 所 事務局3階 会議室
3. 出席者 横矢議長（学長）
箱嶋、垣内、渡邊の各評議員（理事）
小笠原、松本、橋本、太田、金谷、稲垣、加藤、中村、寶學、松山の各評議員
- 欠席者 土井、河合の各評議員
- 出席監事 西村、野口の両監事
- 陪席者 殿崎管理部長
平桑、中野、森、川村、小林、田中、田坂、吉川の各課長

（配付資料一覧）

- 資料1 教育研究評議会（平成31年度第1回）議事要旨（案）
- 資料2 教員の懲戒に関する審査について
- 資料3 教員人事について（審議）
- 資料4 「ヒトES細胞の樹立に関する指針」、「ヒトES細胞の使用に関する指針」及び「ヒトES細胞の分配機関に関する指針」の改正に伴う本学のヒトES細胞の取扱いについて
- 資料5 平成31年度卓越大学院プログラム 公募要領に基づく文書の提出について（回答）
- 資料6-1 海外機関との学術交流協定の締結等について
- 資料6-2 学術交流協定（更新）計画書
- 資料6-3 学術交流協定（更新）計画書
- 資料6-4 学術交流協定（更新）計画書
- 資料7 各種委員会及び教授会等の報告について
- 資料8-1 教員人事について（報告）
- 資料8-2 教員人事について（報告）
- 資料9 平成30年度 修了者の動向
- 資料10 平成30年度 修士及び博士の標準修業年限内学位授与率
- 資料11 現員表（令和元年5月1日）
- 資料12 平成30年度内部監査結果
- 資料13-1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書（素案）について
- 資料13-2 平成30事業年度に係る業務実績に関する報告書（素案）の概要
- 資料13-3 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書（素案）
- 資料14 平成30年度節電結果および令和元年度節電目標について
- 資料15 令和元年度 創立記念日記念講演会及び懇親会の実施について

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、平成31年度第1回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（審議事項）

（1）教員の懲戒に関する審査について

議長から、資料2に基づき、教員の懲戒に関する審査開始について説明があり、審議の結果、審査説明書（案）を一部修正のうえ、承認した。

(2) 教員人事について

議長から、資料3に基づき、教員人事（助教の採用3件）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(3) 「ヒトES細胞の樹立に関する指針」、「ヒトES細胞の使用に関する指針」及び「ヒトES細胞の分配機関に関する指針」の改正に伴う本学のヒトES細胞の取扱いについて

箱嶋理事から、資料4に基づき、「ヒトES細胞の樹立に関する指針」、「ヒトES細胞の使用に関する指針」及び「ヒトES細胞の分配機関に関する指針」の改正に伴う本学のヒトES細胞の取扱いについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4) 卓越大学院プログラムの申請について

垣内理事から、資料5に基づき、卓越大学院プログラム（デジタルアグリバイオ卓越リーダープログラム）の申請について説明があり、審議の結果、以下のとおり実施することを承認した。

- ・卓越大学院プログラム（デジタルアグリバイオ卓越リーダープログラム）が採択された際には、先端科学技術研究科先端科学技術専攻の下、国際基督教大学、University of California, Davis、The University of British Columbia、Bogor Agricultural University、Université Toulouse 3 Paul Sabatier、Ecole Polytechnique、B-Bridge International, Inc.、サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社、ヤンマー株式会社、ダイキン工業株式会社、野村証券株式会社、株式会社日本政策金融公庫と連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。

(5) 海外機関との学術交流協定の締結等について

垣内理事から、資料6-1～4に基づき、次の海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- ・マレーシアサイエンス大学と本学との学術交流協定書及び学生交流覚書の更新（資料6-2）
- ・カールスルーエ工科大学と本学との学術交流協定覚書及び付属文書に関する覚書の更新（資料6-3）
- ・カリフォルニア大学デービス校と本学との学術交流協定書の更新（資料6-4）

(報告事項)

(1) 各種委員会及び教授会等の報告について

松山企画・教育部次長から、資料7に基づき、以下の各種委員会及び教授会等の議事概要について、報告があった。

- ・平成31年度第1回役員会（平成31年4月16日開催）
- ・平成31年度第1回ヒト由来試料を用いた研究に関する倫理審査委員会（平成31年4月23日～26日開催（電子委員会））
- ・平成31年度第1回安全衛生委員会（平成31年4月25日開催）
- ・令和元年度第1回放射線安全委員会（令和元年5月7日開催（電子委員会））
- ・令和元年度第1回総合安全衛生管理委員会（令和元年5月15日開催）
- ・平成31年度第1回先端科学技術研究科教授会代議員会（平成31年4月11日開催）
- ・令和元年度第2回先端科学技術研究科教授会代議員会（令和元年5月9日）
- ・令和元年度第1回情報科学研究科教授会（令和元年5月8日（ホームページ開催））
- ・令和元年度第2回物質創成科学研究科教授会（令和元年5月9日（電子教授会））

(2) 教員人事について

議長から、資料8-1～2に基づき、教員人事（特任助教の採用1件、客員准教授の称号付与1件）について、報告があった。

(3) 平成30年度修了者の動向について

松山企画・教育部次長から、資料9に基づき、平成30年度修了者の動向について、報告があった。

- (4) 修士及び博士の標準修業年限内学位授与率について
松山企画・教育部次長から、資料10に基づき、修士及び博士の標準修業年限内学位授与率について、報告があった。
 - (5) 令和元年5月1日現在の在籍者数について
松山企画・教育部次長から、資料11に基づき、令和元年5月1日現在の在籍者数について、報告があった。
 - (6) 平成30年度内部監査結果について
松山監査室長から、資料12に基づき、平成30年度内部監査結果について、報告があった。
- (その他)
- (1) 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(素案)について
箱嶋理事から、資料13-1~3に基づき、平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書(素案)について、意見照会があった。
 - (2) 平成30年度節電結果及び令和元年度節電目標について
殿崎管理部長から、資料14に基づき、平成30年度節電結果及び令和元年度節電目標について、報告があった。
 - (3) 令和元年度創立記念日記念講演会及び懇親会の実施について
議長から、資料15に基づき、令和元年度創立記念日記念講演会及び懇親会の実施について、開催案内があった。

以 上